

クラウドサービス for サーバーセキュリティ

ユーザーガイド

RICOH
imagine. change.

1. はじめに
2. サインイン
3. ダッシュボード
4. アラート
5. イベントレポート
6. コンピュータ
7. ポリシー
8. 管理

『Deep Security』は、『Trend Micro Cloud One Workload Security』の旧名称です。
画面表記など、一部、新旧の名称が混在しておりますことをご了承ください。

1. はじめに

クラウドサービス for サーバーセキュリティ をご利用いただきありがとうございます。
本資料は、『クラウドサービス for サーバーセキュリティ』を初めてご利用いただく
ユーザーの方向けのガイドとなります。

詳細につきましては、【ヘルプ】にてご確認ください。

【管理画面の表示について】

ユーザーポータル(以降、管理画面)の変更は予告なく発生します。

本ガイドは2015年9月時点の画面であり、本ガイドで記載する画面と異なる場合は、ヘルプにてご確認ください。

また、本管理画面の一部、通知メールにおいて、英語で表記されるものがあります。ご了承のほどお願いいたします。

The screenshot displays the Trend Micro Deep Security user portal. At the top, the navigation bar includes the Trend Micro logo, the product name 'Deep Security', and user information such as '会社名:1234567899', 'Useradmin', and 'ログアウト'. A red box highlights the 'ヘルプ' (Help) link in the navigation bar. Below the navigation bar, there are tabs for 'ダッシュボード', 'アラート', 'イベントとレポート', 'コンピュータ', 'ポリシー', and '管理'. The main content area is divided into several sections: 'アラートステータス' (Alert Status) showing 0 critical and 3 warning alerts; 'コンピュータのステータス' (Computer Status) showing a green circle and 0 critical, 0 warning, 1 management target, and 0 non-management target computers; 'マイアカウントのステータス' (My Account Status) showing user details for 'Useradmin'; and 'ライセンス管轄' (License Management) showing a 25-day trial period and a '今すぐ購入' (Purchase Now) button.

2. サインイン-A

対象:2021年7月31日までにお申し込みのお客様

RICOH
imagine. change.

3

クラウドサービス for サーバーセキュリティのWeb管理画面(Trend Micro Cloud One)に、お客様のテナント認証情報でサインインします。

① サインインURLは、「<https://cloudone.trendmicro.com/>」です

② 認証方法は、『アカウントとユーザー名』を選択します。

認証情報として、[Account Name]、[User Name]、[Password] の3点を入力し、[ログオン] をクリックします。

※ 認証情報は、サービスご利用開始時に送付する『**ご契約内容のご案内**』メールをご確認ください。

メールは、申込書記載のご担当者様へ送付しています。万が一送付されていない場合は、弊社営業担当へお問合せください。

※ 『ご契約内容のご案内』メールに本商品のお問合せ窓口ご案内しています。

①

②

2. サインイン-B ①

対象:2021年8月1日以降にお申し込みのお客様
※サインイン方法が変更となりました。

4

サービス利用開始時に2通のメールが送信されます。
お申込時に受領したお客様メールアドレス宛に送信されます。
ご利用にあたり必要な情報をご案内していますので、ご確認ください。

<メール>

①『Trend Micro Cloud Oneに招待されています』メール

※件名は、予告なく変更となる場合があります。

- Trend Micro Cloud Oneへの招待メールが送信されます。
- メール本文内のURLを開き、メールアドレス、名前、国、パスワード(初期設定)を入力し、『承諾』をクリックしてください。
- 招待の有効期限は、メール受信後2週間です。招待が無効となった場合は、お問合せ窓口へ、招待メールの再送信をご依頼ください。

②『ご契約内容のご案内』メール

- ご契約内容、ユーザーポータルURL、ユーザーマニュアルURL、お問合せ窓口を記載しています。

メール①:Trend Micro Cloud One招待メール

Trend Micro Cloud Oneに招待されています

Trend Micro Cloud One <no-reply@notifications.cloudone.trendmicro.com>
宛先 ● お客様メールアドレス

① プラグを設定します:
このメッセージの表示に問題がある場合は、ここをクリックして Web ブラウザーで表示してください。

こんにちは、 お客様メールアドレス

Trend Micro Cloud Oneアカウント - SVセキュリティアカウント名 に招待されています。

このボタンが機能しない場合は、次のURLをブラウザに貼り付けてください:

Cloud One 招待のURL

メール②:『ご契約内容のご案内』招待メール

◆◆「クラウドサービス for サーバーセキュリティ」ご契約内容のご案内◆◆

平素はリコー製品をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。
この度、ご契約いただきました商品について、下記の通りご案内致します。
このご案内は、今後お問い合わせの際に必要になりますので、大切に保管してください。

---<<ご契約内容>>-----
【契約ID】 : #BUSINESS_PARENT_NOH
【ライセンス数】 : #LICENSE_AMTH
【オプション】 : #DSAAS_INSTALL_SERVICEH
【オプション数】 : #DSAAS_INSTALL_SERVICE_AMTH
【サービス開始日】 : #USE_START_DATEH

---<<ユーザーポータル情報>>-----
ご契約の開始にあたり、ライセンスを発行いたしました。
ユーザーポータルからログインし、各種設定やレポートの確認を実施してください。

・ユーザーポータルURL: <https://cloudone.trendmicro.com/>

※ログインには、メールアドレスとパスワードが必要です。
※メールアドレスは、お申込時に受領したお客様のメールアドレスです。
※パスワードは、別途送信された「Trend Micro Cloud One招待メール」にて設定してください。
『Trend Micro Cloud Oneに招待されています』という件名でメールが送信されています。
(件名は、予告なく変更となる場合があります)
『Trend Micro Cloud Oneへの招待』の有効期限はメール受信後2週間です。
招待が無効となった場合は、お問合せ窓口へ、招待メールの再送信をご依頼ください。

---<<お問い合わせ窓口>>-----
電話 : 0120-722-213
営業時間 : 平日9:00-17:00
土日祝日、弊社が定める指定日(年末年始等)は除きます。

【契約ID】 : #BUSINESS_PARENT_NOH
お問い合わせの際には、契約IDをお知らせください。

2. サインイン-B ②

対象:2021年8月1日以降にお申し込みのお客様
※サインイン方法が変更となりました。

5

<メール①『Trend Micro Cloud Oneに招待されています』メール受信後～ログオンまでの手順>

- ① 招待メール記載のURLをクリックします
- ② 『Trend Micro Cloud Oneにサインアップ』画面が開きます。
お客様メールアドレス、お名前、国(Japan)、パスワード(初期設定)を入力し、reCAPTCHA認証、使用条件をそれぞれチェックし、『サインアップ』をクリックします。
- ③ ③の画面が開きますので、『Cloud Oneにログオン』をクリックします。

メール①:Trend Micro Cloud One招待メール

Trend Micro Cloud Oneに招待されています

Trend Micro Cloud One <no-reply@notifications.cloudone.trendmicro.com>
発先: お客様メールアドレス
2022/01/07

① フラグを設定します:
このメッセージの表示に関する情報は、ここをクリックして Web ブラウザーで表示してください。

こんにちは、 お客様メールアドレス

Trend Micro Cloud Oneアカウント - SVセキュリティアカウント名 に招待されています。

① このボタンが機能しない場合は、次のURLをブラウザに貼り付けてください:

Cloud One 招待のURL

Trend Micro Cloud Oneにサインアップ

ビジネスメールアドレス:*
お客様メールアドレス

名前:*
お客様のお名前

国:*
Japan ※『Japan』を選択

パスワード:*
※パスワードを初期設定

パスワードの確認入力:*
※パスワードを初期設定

私はロボットではありません
reCAPTCHA
プライバシーポリシー (Global Privacy Notice)、およびデータ収集について同意します。

サインアップ

すでにTrend Micro Cloud Oneユーザとして登録していますか? ログオン

Trend Micro Cloud One™ Log4jの重大な脆弱性 Trend Micro Cloud Oneによる支援 | Log4jのガイドを表示 English E

Trend Micro Cloud One™
クラウド構築向けのセキュリティサービスプラットフォーム

ありがとうございます お客様のお名前
ユーザアカウントが作成されました。

Cloud Oneアカウントへの招待を承諾するには、ログオンが必要です。

Cloud Oneにログオン

2. サインイン-B ③

対象:2021年8月1日以降にお申し込みのお客様
※サインイン方法が変更となりました。

6

<メール①『Trend Micro Cloud Oneに招待されています』メール受信後～ログオンまでの手順>

- ④ Cloud Oneログオン画面が開きます。ログオン方法は『メールアドレス』を選択し、メールアドレス・パスワード(前項にて設定したもの)を入力し、『ログオン』をクリックします。
- ⑤ 『招待』画面が開きますので、『承諾』をクリックします。
※招待の有効期限が明記されています。有効期限は、招待メール受信から2週間です。

④

⑤

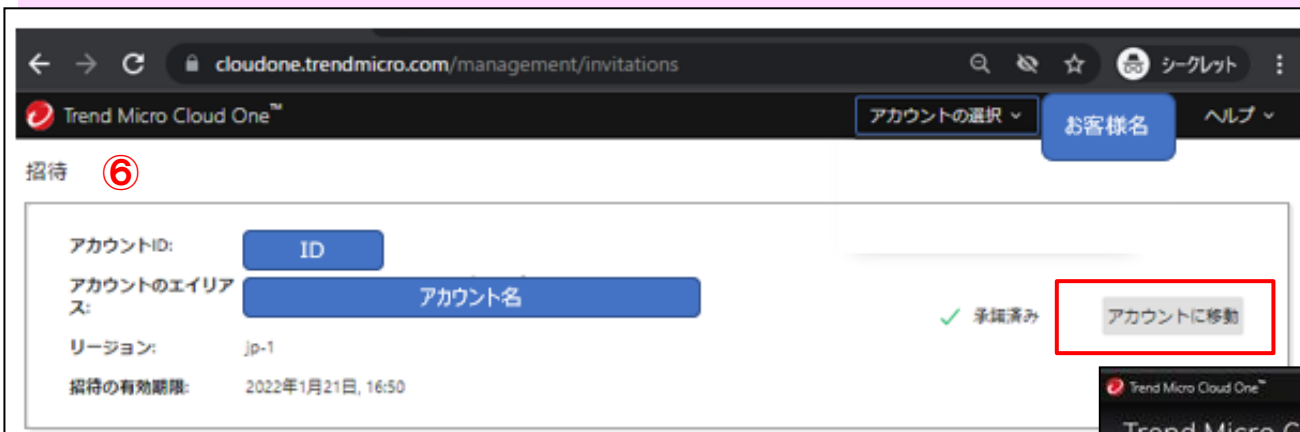
2. サインイン-B ④

対象:2021年8月1日以降にお申し込みのお客様
※サインイン方法が変更となりました。

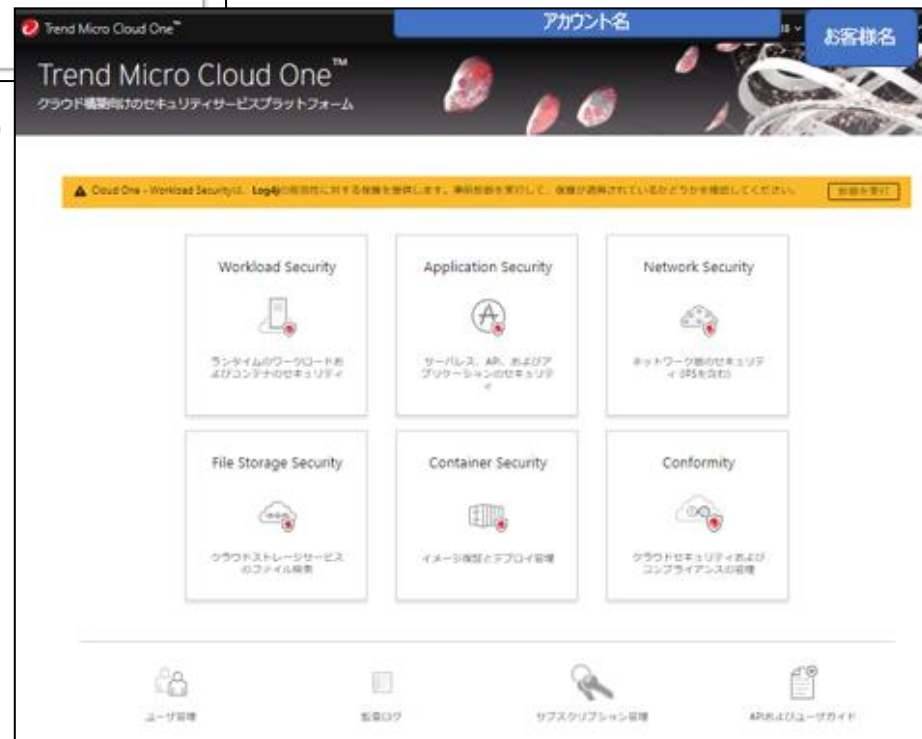
<メール①『Trend Micro Cloud Oneに招待されています』メール受信後～ログオンまでの手順>

⑥ 『承諾済み』となり、『アカウントに移動』をクリックします。

⑦ ユーザーポータルが開きます。(通常のログオン後に表示される画面です)



⑦



2. サインイン-B ⑤

対象: 2021年8月1日以降にお申し込みのお客様
※サインイン方法が変更となりました。

8

通常のログオン手順

※『Trend Micro Cloud Oneに招待されています』メールにて招待を承諾後にログオンする手順

- ① ユーザーポータルURLは、「<https://cloudone.trendmicro.com/>」です
- ② ログオン方法は『メールアドレス』を選択し、お客様メールアドレス、パスワードを入力し、ログオンをクリックします。
※パスワードは定期的な変更を推奨します。
- ③ Trend Micro Cloud One の画面が開きましたら『Workload Security』をクリックします。

③

3. ダッシュボード

『ダッシュボード』画面には、システムの状態を表すビューが表示されます。表示項目は、変更が可能です。

【ライセンス情報】

① ご契約中のライセンス数は、『ライセンス情報』ビューで確認ができます。

※下記画面例では『最大1台』=契約ライセンス数が1台であることをあらわしています。

※当画面に記載されてる有効期限は、本商品の契約期間とは関係有りません。

The screenshot shows the Trend Micro Deep Security dashboard. At the top, there is a navigation bar with 'ダッシュボード' (Dashboard) selected. Below it, there are several widgets. A red box highlights a 'ライセンス情報' (License Information) pop-up window. The pop-up window contains the following text:

ライセンス情報
有償 - シートサブスクリプション
ライセンスの有効期限が残り53日です。
最大1台のコンピュータのうち0台を使用中 有効期限: 15/10/19 15:00)
アカウントの詳細

The dashboard also shows other widgets: 'アラートステータス' (Alert Status) with 1 critical and 5 warning alerts; 'コンピュータのステータス' (Computer Status) with a pie chart showing 1 critical, 0 warning, 1 managed, and 0 non-managed computers; and 'マイアカウントのステータス' (My Account Status) for '会社名-1234567899' and 'Useradmin'.

4. アラート

『アラート』画面には有効なアラートが表示されます。

【アラートの設定】

① 対象アラートを選択し、【アラートの設定】をクリックすることで、アラート通知のオン／オフや重要度を任意に変更できます。

【消去】

② 対処済みのアラートについては、対象アラートを選択し、【消去】をクリックしてください。

消去することで、同端末で同一のアラートが発生した場合に、アラートが通知されます。

※【消去】ボタンがグレーアウトしているアラートは、アラートの状態が解消された時に自動的に消去されます。

TREND MICRO Deep Security 会社名-1234567899 | Useradmin | ログオフ | ヘルプ | サポート情報

ダッシュボード アラート イベントとレポート コンピュータ ポリシー 管理

アラート リストビュー グループ化しない 検索

コンピュータ: すべてのコンピュータ

プロパティ ② 消去 アラートの設定... ①

時刻	重要度	アラート	対象	対象箇所
2015-08-26 16:02	警告	不正プログラム対策アラート	ec2-54-185-61-...	Default Real-Time Scan Configuration
2015-08-22 09:39	警告	新しいパターンファイルアップデートが...	ec2-54-185-61-...	

※本画面は、【リストビュー】表示の場合です。

5. イベントとレポート (1)

『イベントとレポート』画面では各種イベントの表示とレポートの生成ができます。

会社名-1234567899 | Useradmin | ログオフ | ヘルプ | サポート情報

ダッシュボード | アラート | **イベントとレポート** | コンピュータ | ポリシー | 管理

システムイベント

期間:

コンピュータ:

時刻	レベル	イベントID	イベント	タグ	イベント送信元	対象
2015-08-26 16:02:10	情報	190	アラートの開始		Manager	ec2-54-185-61
2015-08-26 15:58:56	情報	600	ユーザのログオン		Manager	RJadmin
2015-08-26 15:58:20	情報	601	ユーザのログオフ		Manager	Useradmin
2015-08-26 15:50:35	情報	600	ユーザのログオン		Manager	Useradmin

5. イベントとレポート (1)

『イベントとレポート』画面では各種イベントの表示とレポートの生成ができます。

The screenshot displays the Trend Micro Deep Security console interface. At the top, the logo and name 'TREND MICRO Deep Security' are visible, along with user information: '会社名-1234567899 | Useradmin | ログオフ | ヘルプ | サポート情報'. The navigation menu includes 'ダッシュボード', 'アラート', 'イベントとレポート', 'コンピュータ', 'ポリシー', and '管理'. The 'イベントとレポート' section is active, showing filters for 'システムイベント' (すべて), 'グループ化しない', and a search bar. The '期間' (Period) is set to '過去1時間' and 'コンピュータ' (Computer) is set to 'すべてのコンピュータ'. Below the filters are buttons for '表示', 'エクスポート', '自動タグ付け...', and '列...'. A table of system events is displayed with the following data:

時刻	レベル	イベントID	イベント	タグ	イベント送信元	対象
2015-08-26 16:02:10	情報	190	アラートの開始		Manager	ec2-54-185-61
2015-08-26 15:58:56	情報	600	ユーザのログオン		Manager	RJadmin
2015-08-26 15:58:20	情報	601	ユーザのログオフ		Manager	Useradmin
2015-08-26 15:50:35	情報	600	ユーザのログオン		Manager	Useradmin

5. イベントとレポート (2)

【単独レポート】

① レポートの種類・期間を選択し、即時に生成ができます。

【定期レポート】

② レポートの種類・期間を選択し、定期的なレポートの生成ができます。

※ サービスご利用開始時には、毎月1日に、概要レポートを送付する初期設定を行っています。

TREND MICRO Deep Security

会社名-1234567899 Useradmin ログオフ ヘルプ サポート情報

ダッシュボード アラート イベントとレポート コンピュータ ポリシー 管理

① レポートの生成

単独レポート 定期レポート

レポート

レポート: レポートの選択

形式:

タグ

すべて:

タグなし:

タグ:

② レポートの生成

単独レポート 定期レポート

子約タスク (レポート)

新規... 削除... プロパティ... 複製 今すぐタスクを実行

名前	種類	スケジュール	前回の実行日時	次回の実行日時
月単位概要レポート	レポートの生成および送信	毎月の1日00:00	なし	2015-09-01 00:00

6. コンピュータ（1）

『コンピュータ』画面では、推奨スキャンの実施や表示名変更など、各コンピュータの管理が行えます。

TREND MICRO Deep Security

会社名-1234567899 | Useradmin | ログオフ | ヘルプ | サポート情報

ダッシュボード | アラート | イベントとレポート | **コンピュータ** | ポリシー | 管理

コンピュータ

サブグループを含む | グループ別 | 検索

新規 | 削除... | 詳細... | 処理 | イベント | エクスポート | 列...

名前	説明	プラットフォーム	ポリシー	ステータス	ポリシーの送信の成功
コンピュータ (2)					
ec2-54-185-61-253.us-...	このコンピュータは、Deep Security...	Microsoft Wind...	Demo	管理対象 (オンライン)	2015-08-26 19:12
WIN-FB83SGF3A33		Microsoft Wind...	RJ Policy	オフライン	2015-08-27 18:58

6. コンピュータ (2)

【グループの追加】

① コンソール左側にて、右クリックし、【グループの追加】を選択することでグループを追加できます。

【グループへのコンピュータ割り当て】

② 対象のコンピュータを右クリックし、【詳細】を選択し、詳細画面を開きます。『一般』タブにて、『グループ』の欄を編集することで、グループへの割り当てができます。

The screenshot displays the Trend Micro Deep Security console interface. At the top, the navigation bar includes 'ダッシュボード', 'アラート', 'イベントとレポート', 'コンピュータ', 'ポリシー', and '管理'. The 'コンピュータ' (Computers) section is active, showing a list of computers. A red box highlights the 'グループの追加...' (Add Group...) button in the left sidebar, with a circled '1' and a mouse cursor. A red arrow points from this button to the '詳細' (Details) view of a computer. The '詳細' view shows the '一般' (General) tab, where the 'グループ' (Group) field is highlighted with a red box and a circled '2'. The 'グループ' dropdown menu is open, showing 'コンピュータ' (Computer) as the selected option. The '資産の重要度' (Asset Criticality) field is also visible, with 'RJ_Test' selected.

6. コンピュータ（3）

Cloud One Workload Securityのソフトウェアアップデートが行われた場合、Agentアップグレードを実施することで、最新のバージョンにアップデートすることができます。

【Agentソフトウェアのアップグレード】

- ①対象のコンピュータを選択し、右クリックし、【処理】を選択します。
- ②【Agentソフトウェアのアップグレード】をクリックすることで、【Agentソフトウェアのアップグレード画面】が表示されますので、【OK】をクリックし、アップデートを行います。

The screenshot displays the Trend Micro Deep Security interface. The main window shows a list of computers under the 'コンピュータ' (Computers) tab. A context menu is open over a selected computer, with the '処理' (Action) option highlighted by a red box and a circled '1'. The 'Agentソフトウェアのアップグレード...' (Upgrade Agent Software...) option is also highlighted by a red box and a circled '2'. The interface includes a top navigation bar with 'ダッシュボード', 'アラート', 'イベントとレポート', 'コンピュータ', 'ポリシー', and '管理'. The left sidebar shows a tree view with 'コンピュータ' and 'RJ_Test'. The top right corner displays the company name 'TREND MICRO Deep Security', user information '会社名-1234567899 Useradmin', and links for 'ログオフ', 'ヘルプ', and 'サポート情報'.

6. コンピュータ（4）

適用する必要があるルールがリリースされた場合に、【推奨スキャンの実施】を行うことで、即時にルールの適用ができます。

【推奨スキャンの検索】

- ①対象のコンピュータを選択し、右クリックし、【処理】を選択します。
- ②【推奨設定の検索】をクリックし、【推奨スキャン】をクリックすると、ステータス列が、検索中などに表示され、数分後に推奨設定が適用されます。

The screenshot displays the Trend Micro Deep Security management interface. The top navigation bar includes 'ダッシュボード', 'アラート', 'イベントとレポート', 'コンピュータ', 'ポリシー', and '管理'. The 'コンピュータ' (Computers) section is active, showing a list of computers under the group 'RJ_Test'. A context menu is open over a selected computer, with the '処理' (Action) option highlighted by a red box and a circled '1'. The '推奨設定の検索' (Search for recommended settings) option is also highlighted by a red box and a circled '2'. A red arrow points from this option to the 'ステータス' (Status) column in the table below. The table shows a computer with the status '推奨設定の検索中' (Searching for recommended settings), which is also highlighted by a red box.

名前	説明	プラットフォーム	ポリシー	ステータス
ec2-54-185-61-253...	このコンピュータは、Deep Security...	Microsoft Wind...	Demo	推奨設定の検索中

7. ポリシー

『ポリシー』画面では、ポリシーの確認・作成・編集ができます。

※サービスご利用開始時は、セキュリティポリシー(RJポリシーがあらかじめ作成されています。

お客様にて、ポリシーを編集する場合は、当該ポリシーの編集ではなく、新規ポリシーを作成し編集することを推奨します。
当該ポリシーの詳細は別紙『初期設定パラメータ』でご確認ください

【ポリシーの確認】

① 対象のポリシーを選択し、右クリックし、【詳細】を選択すると、ポリシーの詳細が確認できます。

【新規】

② 【新規】をクリックすることで、新規ポリシーの作成ができます。

The image displays two screenshots of the Trend Micro Deep Security web interface. The top screenshot shows the 'ポリシー' (Policy) page with a list of policies. A red box highlights the '詳細...' (Details) button for the 'RJ Policy' entry, with a red arrow pointing to a detailed view of the policy. The detailed view shows a list of security features (不正プログラム対策, Webレピュテーション, ファイアウォール, 侵入防御, 変更監視, セキュリティログ監視, インタフェースの種類, 設定, オーバーライド) and a '一般' (General) tab with fields for '名前' (Name) and '説明' (Description). The bottom screenshot shows the same 'ポリシー' page with a red box highlighting the '新規' (New) button, and a red circle with the number '2' next to it, indicating the step for creating a new policy.

8. 管理 (1)

『管理』画面では、ユーザやタスクの管理ができます。

※サービスご利用開始時は、お客様用のユーザ【Useradmin】とRJの管理用ユーザ【Rjadmin】が作成されています。
【Rjadmin】のユーザの編集はできません。

【ユーザのプロパティ】

① 対象のユーザを選択し、右クリックにてプロパティを開き、ユーザの設定の確認・編集ができます。

※お客様用のユーザ【Useradmin】にて、『連絡先情報』タブにある『メールアドレス』は、サービスご利用開始時に、申込書記載のご担当者メールアドレスを設定しています。

【新規】

② 【新規】をクリックすることで、新規ユーザの作成ができます。

The screenshot displays the Deep Security management console. The top navigation bar includes 'ダッシュボード', 'アラート', 'イベントとレポート', 'コンピュータ', 'ポリシー', and '管理'. The '管理' (Management) section is active, showing a 'ユーザ' (Users) table with columns for 'ユーザ名', '名前', 'ロックアウト', 'ログオン', and '最終ログオン'. The 'Useradmin' user is selected. A red box highlights the '新規...' (New) button in the toolbar. A red arrow points from the 'Useradmin' row to the 'Useradminのプロパティ' dialog box. The dialog box has tabs for '一般', '連絡先情報', and '設定'. The '連絡先情報' (Contact Information) tab is active, showing fields for '電話番号', '携帯電話番号', 'ポケットベル番号', and 'メールアドレス' (test@test.com). There are also checkboxes for '主担当者の連絡先' and 'アラートメールを受信'.

8. 管理（2）

タスクでは、特定のタスクを自動化(『イベントタスクの作成』)または予約(『予約タスク』の作成)ができます。

【予約タスク】

①【新規】をクリックすることで、新規予約タスクの作成ができます。

※サービスご利用開始時は、以下の予約タスクが作成されています。

実行曜日・時間は、下記と異なる場合がありますので、管理サイトにてご確認ください。

- ・コンポーネントアップデートタスク : 毎週木曜 01:00に実行
- ・月単位概要レポート : 毎月1日 00:00に月次レポートを【Useradmin】ユーザへメール送付
- ・週単位コンピュータの推奨設定を検索 : 毎週木曜 02:00に実行

TREND MICRO Deep Security | 会社名-1234567899 | Useradmin | ログオフ | ヘルプ | サポート情報

ダッシュボード | アラート | イベントとレポート | コンピュータ | ポリシー | **管理**

予約タスク

① 新規... 削除... プロパティ... 複製 今すぐタスクを実行

名前	種類	スケジュール	前回の実行日時	次回の実行
コンポーネントアップデートタスク	セキュリティアップデートの確認	毎週の木曜01:00	2015-08-21 09:56	2015-08-2
月単位概要レポート	レポートの生成および送信	毎月の1日00:00	なし	2015-09-0
週単位コンピュータの推奨設定を検索	コンピュータの推奨設定を検索	毎週の木曜02:00	なし	2015-08-2



改定履歴

15/09/7 Ver1.0

16/01/28 Ver2.0

22/01/17 Ver3.0

初版制定

RJ 2003 (32bit)OS向けポリシーに関する記載を追加

ログオン（サインイン）方法の変更を反映・『DeepSecurity』を『Cloud One Workload Security』へ名称変更を反映。

2003OSのサポート終了のため、RJ 2003 (32bit)OS向けポリシーに関する表記を削除。

RICOH
imagine. change.